

施策評価表

平成28年度分

① 施策コード	2・4・4					
② 施策名	その他の社会保障の提供	評価担当課	町民税務課	総合戦略	行政経営	過疎
③ 目標	安心して社会保障を受けられていると感じている人の割合			施策の内容	国民年金制度に関する周知を図るとともに相談業務等を行い、国民年金法に基づく事務を行います。また、生活困窮者等に対する経済的支援を行い、安定した生活の確保を推進します。	
④ 現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 医療保険や介護保険、年金といった社会保障制度は、町民誰もが不安を感じることなく生活するための基盤となることから、常に安定した制度運営を行う必要があります。 ◆ 国民健康保険、後期高齢者医療及び介護保険の運営における財源及び公平性の確保のため、保険税等の滞納が生じないよう収納対策の推進が求められています。 ◆ 本町では、現年度課税分の収納率が前年度水準を維持できるよう、収納特別対策本部を設置して訪問・督促などの徴収活動を実施するとともに、滞納者に対しては、税務署や県税事務所などと連携して差押などの法的手段を講じながら滞納額の解消に努めており、今後も徴収活動を強化しながら収納対策を継続していく必要があります。 					

⑥ 目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					
			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
国民年金相談業務件数	件	1,298		1,300	1,300	1,300	1,300	
			757	695				

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

⑦ 構成事務事業の事業費の合計	27年度	28年度	29年度(計画)	30年度(計画)	31年度(計画)
	2,684	1,527	1,954	1,954	1,954

1年間の取組の総括

⑧ 1年間の主な取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> ・年金制度に関する周知を図るとともに、年金機構との連携を密にしながら個別の相談に適切に対応し、住民の安心・安定した生活に寄与した。 ・遺族団体へ補助金を交付することで、団体の活動に対して財政面での支援を行った。 ・生活困窮者等の支援のため、生活保護申請書の県へ期限より早い進達に努め、早急な支援に繋がった。 	
⑨ 施策の進行管理 (構成事務事業の評価結果をもとにした施策の進捗状況の判定)	◎	【◎】おおむね順調 【○】いっそうの推進が必要 【△】抜本的に見直しや改善が必要

今後の取組

⑩ 今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・法定受託事務として今後も国民年金の適正な運用に努めるとともに、国民年金と国民健康保険の窓口を一本化することにより、住民にとっても事務処理も効率が良いと考えられるため、今後検討していく。 ・引き続き遺族団体の支援に努める。 ・引き続き、関係機関等と連携を密にし迅速かつ的確な支援を行い、生活困窮者の自立に繋げていきたい。
---------	--

⑪ 次年度以降の方針(主担当課)	現状維持	【説明欄】
委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】